

ACOLS ニュース No. 207

透過型電子顕微鏡の供用終了及び廃棄について

平素より生命科学機器分析部をご利用いただきまして誠にありがとうございます。
霞地区の透過型電子顕微鏡として弊部にて管理運用しておりました JEM-1230S の供用終了及び廃棄についてお知らせいたします。

この度、歯学部研究棟の改修工事にともない、透過型電子顕微鏡（歯学部研究棟 5F 設置）の移設が必要となりましたことから、歯学部にて移設を検討され、移管希望を募られましたが、高額な移設費用、機器の経年劣化(移設後に正常に稼働する保証がない)等の理由により、霞地区にて廃棄が決定されました。

透過型電子顕微鏡受託測定サービスを希望される方へ

透過型電子顕微鏡の受託測定サービスは、自然科学研究支援開発センター遺伝子実験施設（西条キャンパス）にてご提供しております。詳細はホームページをご覧ください。

<電顕に関するお問合せ先>

自然科学研究支援開発センター遺伝子実験施設
電 話：（内線）東広島 4630
メール：cgswww@hiroshima-u.ac.jp
HP：<http://www.hiroshima-u.org/0920em.htm>

なお生命科学機器分析部ではクライオ電界放出形走査電子顕微鏡（SEM）をプラットフォーム事業展開にて供用機器としてご提供しておりますので合わせてご案内申し上げます。

ご不明な点等ございましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。

<連絡先>

自然科学研究支援開発センター
生命科学機器分析部
霞総合研究棟 122 号室
電話：082-257-1510 （内 6170）
E-mail:acols@hiroshima-u.ac.jp
HP: <http://home.hiroshima-u.ac.jp/acols/>

追記：

本施設を少しでもご利用いただき作成された論文には、「謝辞」に当施設利用の旨を記していただきたいと存じます。（謝辞例文A part of this work was carried out at the Analysis Center of Life Science, Natural Science Center for Basic Research and Development, Hiroshima University.）

さらに、実績として役立させていただくため、別刷 1 部を本施設にご提供いただければ幸いです。（コピー、pdf ファイルでも結構です。）